



お疲れ様です！製作担当の青木です。1つ前の私の回（vol.355）でお話したランニング週間、現在も何とか継続しています…。先日ふと「自分の足のサイズはどこがベストなんだろう？」と思い立ち、普段履いているasicsの実店舗で、「足形計測」なるものを体験してきました。その結果、現在履いているシューズの2つ上がベストであると診断されました。日く走行距離が伸びる程、顕著に身体へ影響してくるのだとか。ただ、その距離が20km以降ですと説明を受けた際には、「そこまで走れないっす」と心の中で軽くツッコミましたが、これまで自身のフィット感に従っていた私にとっては中々に新鮮な体験でした。



さて、ここまで話した前半の話題は本題にも少～しだけ掛かってくるのですが、先日私が嗜んでいるコンテンツのライブ観戦に行きまして。開演自体は夕方からでしたが、去年末の大阪ライブ現地で繋がった方が主催する有志イベント企画参加のため、到着した時間はなんと朝8時前。その名は「ライブ成功祈願！ランニングDE応援企画」概要としては、豊洲公園から豊洲の縁全体を一周した後ゴールである有明アリーナまでの約6kmを走り抜けるといったもの…文字で起こしてみると酔狂な催しだったと改めて思います。他の参加者も本当の初心者！という割合は少なく、主催者のラフさに反して割とガチガチのランニング集団(約20名)が出来上がったことは、今思い返しても壮観だったなぁと…。



ライブの副題が「全力援走」、つまりは観客の自分達も走るっきゃないでしょ！とは主催者の弁でしたが、「音楽ライブ」と「ランニング」という、ある種繋がりのない要素を同時に接種することでしか味わえない高揚感を、1日を終えた後の振り返りでしみじみと感じ入りました。

因みに、ライブ自体の演目がこれまでに例を見ない開演から21曲、約2時間途中休憩無しのノンストップ、且つコール&レスポンス盛り沢山だったため、午前中の疲労&ライブ本体の熱狂で、翌日は足腰と喉が疲弊しましたとさ、と言うのがオチとなります。はしゃぎすぎにも限度が必要…また1つ賢くなりましたね（）。

